

# 第17回九州ブロック性教育研究大会・第21回熊本県性教育研究大会

全国性教育研究団体連絡協議会理事長 石川 哲也

九州ブロック性教育研究協議会会長 熊本県性教育研究会会長 今坂 洋志

## 《大会主題》

『性同一性障害等に係る児童生徒への具体的支援のあり方について考える』

## LGBT の子どもたちのために私たちができること ～一人も死なせないために～

平成27年4月30日文科科学省通知「性同一性障害に係る児童生徒に対するきめ細かな対応の実施等について」に関して、とりわけ性同一性障害の児童生徒への理解と効果的な支援のあり方について考えます。

LGBTの当事者は人口の3～5%は存在すると言われています。しかし、これまで悩んでいるLGBTの子どもたちに対する学校現場の理解や支援は十分とは言えませんでした。そのため、文科省平成28年度4月30日発出の通知で学校でのきめ細かな支援が求められています。

そこで、今回は「こどもたちを一人も死なせないために」という思いで、この通知文に絞って理解を深めるために、とりわけ性同一性障害の児童生徒の支援の在り方について具体的な事例を扱いながら学校現場での支援の考え方、進め方を探っていきたいと思います。

- 1 期 日 平成29年2月24日（金）
- 2 会 場 市民会館シアーズホーム夢ホール（熊本市民会館）  
〒860-0805 熊本中央区桜町1-3
- 3 主 催 熊本県性教育研究会
- 4 共 催 全国性教育研究団体連絡協議会 九州ブロック性教育研究協議会
- 5 後 援 熊本県、熊本市、熊本県教育委員会、熊本市教育委員会、熊本県公立小中学校長会、熊本県公立高等学校長会、熊本県PTA連合会、熊本県PTA教育振興財団、熊本市PTA協議会、熊本県臨床心理士会、熊本県看護協会、熊本県助産師会
- 6 対 象 対人援助職者等：学校教職員、医療・看護関係者、社会教育・青少年健全育成関係者、カウンセラー・相談員、福祉関係者、保護者

学生、その他、人間の性や性教育に関心のある方

7 資料代 3500円 (学生1000円)

8 定員 180名

9 内容 《全体司会：山之口千佳 鹿児島県性教育研究会会長》

(1) 開会 9:40~10:00

(2) 講演1 10:00~10:30

《LGBT 基礎講座》LGBT の基本的理解と児童生徒の学校・家庭での困難  
熊本県性教育研究会会長 今坂 洋志

(3) 講演2 10:30~12:00

熊本の性同一性障害の児童生徒が置かれた現状および医療の現場から学校や家庭に望むこと

長嶺南クリニック院長 ともに拓く会顧問 平村 英寿

【休憩】 12:00~13:00

(4) 講演3 13:00~14:30

性同一性障害の診療から学んだ学校等に知っておいて欲しいこと

ちあきクリニック院長 性同一性障害学会理事 松永 千秋

・・・休憩・・・14:30~14:40

(5) 経過報告・体験発表 14:40~16:30

《ファシリテーター：春山康久 宮崎県性教育研究会会長・愛泉会日南病院院長》

① 〈学校の取り組み〉 20分

「自校におけるLGBT 当事者への支援のこれまでとこれから」

志成館高等学院統括部長 清田 一弘

② 〈支援活動〉 20分

「LGBT 当事者支援活動から見えてくること」

熊本県性教育研究会会長・ともに拓くLGBTIQの会くまもと代表 今坂洋志

〈性同一性障害当事者〉 30分

「今までLGBT 当事者として生きてきて思うこと」

ともに拓くLGBTIQの会くまもとの複数のセクシュアリティの会員

④ 《フロアからの質問になんでも答えます》 15:50~16:30

回答者：平村英寿、清田一弘、今坂洋志、LGBT 当事者

(7) 閉会 16:30